

## 地域再生計画

### 1 地域再生計画の名称

観光・小さな拠点づくり事業

### 2 地域再生計画の作成主体の名称

北海道紋別郡興部町

### 3 地域再生計画の区域

北海道紋別郡興部町の全域

### 4 地域再生計画の目標

興部町が観光・小さな拠点づくりにおいて、目指すところは、通過型観光の更なる拡充と滞在型観光の強化を図り、より多くの方々が訪れる地域の実現です。グリーンツーリズム等により今の興部町を見せる、体験することにより更なる地域の活性化や新たな雇用を創出します。また、紋別空港を利用して、近隣の市町村と連携を図りながら、より一層地域が活性化されるよう、商工会や商店街、観光協会などと協働し、核となる「拠点施設」の整備をし、町の賑わいを創出して参ります。

#### 【数値目標】

	平成 29 年 3 月末	平成 30 年 3 月末	平成 31 年 3 月末	平成 32 年 3 月末	平成 33 年 3 月末	累計
観光客入込 客数	1,000 人増	1,000 人増	1,000 人増	1,000 人増	1,000 人増	5,000 人増
雇用数				20 人増		20 人増
空き店舗の 活用件数				5 件増		5 件増

※雇用数と空き店舗の活用件数は興部町総合戦略に合せているため、平成 31 年度目標値。

### 5 地域再生を図るために行う事業

#### 5-1 全体の概要

興部町の観光客の入込客数は、平成 24 年に約 36,000 人に対し、平成 27 年は約 30,000 人と減少しています。観光客の入込数の減少に歯止めをかけるためにも、早急に積極的な町の PR 等の対策を講じ、活性化を図る必要があります。興部町の「道の駅おこっぺ（交通記念複合施設）」は観光入込数

の大半を占めており、観光・交流の中核拠点として、交流機能や物産販売機能の充実・強化、案内サインや駐車場などアクセスに関する環境整備も必要であることから、先行型交付金や加速化交付金を活用し施設の改修や特産品などのPR及び町外からの誘客に努めております。さらに、関連団体や生産者、民間企業と連携し、酪農や漁業などの体験型観光や自然体験の取組を推進し、都会からの誘客を図ります。また、道の駅が商店街区域にあることから、道の駅に来る観光客を商店街に呼び込むことにより、賑わいを創出し、さらに新規創業や雇用促進など活性化を図るものであります。

## 5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

地方創生推進交付金（内閣府）：【A3007】

### ①事業主体

北海道紋別郡興部町

### ②事業の名称：観光・小さな拠点づくり事業

### ③事業の内容

興部町の観光客の入込客数は、平成24年に約36,000人に対し、平成27年は約30,000人と減少しています。観光客の入込数の減少に歯止めをかけるためにも、早急に積極的な町のPR等の対策を講じ、活性化を図る必要があります。興部町の「道の駅おこっぺ（交通記念複合施設）」は観光入込数の大半を占めており、観光・交流の中核拠点として、交流機能や物産販売機能の充実・強化、案内サインや駐車場などアクセスに関する環境整備も必要であることから、先行型交付金や加速化交付金を活用し施設の改修や特産品などのPR及び町外からの誘客に努めております。さらに、関連団体や生産者、民間企業と連携し、酪農や漁業などの体験型観光や自然体験の取組を推進し、都会からの誘客を図ります。また、道の駅が商店街区域にあることから、道の駅に来る観光客を商店街に呼び込むことにより、賑わいを創出し、さらに新規創業や雇用促進など活性化を図るものであります。

→各年度の事業内容

【平成28年度】

- ・道の駅施設による特産品PRと地場製品の通年販売

【平成29年度】

- ・道の駅施設による特産品PRと地場製品の通年販売
- ・観光拠点施設の再整備及び調査

- ・各種イベント実施団体などへの支援～集客に対する支援
- ・通過型、滞在型観光調査

#### 【平成 30 年度】

- ・道の駅施設による特産品 P R と地場製品の通年販売
- ・観光拠点施設の再整備
- ・各種イベント実施団体などへの支援～集客に対する支援
- ・通過型、滞在型観光事業

#### 【平成 31 年度】

- ・道の駅施設による特産品 P R と地場製品の通年販売
- ・観光拠点施設の再整備
- ・各種イベント実施団体などへの支援～集客に対する支援
- ・通過型、滞在型観光事業

#### 【平成 32 年度】

- ・道の駅施設による特産品 P R と地場製品の通年販売
- ・観光拠点施設の再整備
- ・各種イベント実施団体などへの支援～集客に対する支援
- ・通過型、滞在型観光事業

### ④事業が先導的であると認められる理由

#### 【自立性】

特産品販売や観光事業による収入により 5 年以内に自立する。

特産品販売においては、観光協会など運営団体の事業を拡大することにより、会費や委託販売などの収入が増え、観光事業収入においては、体験型観光の実現により、代金などの収入が増え、自立した運営が図られる。

#### 【官民協働】

行政の役割を運営団体の支援（人的・財政的）、民間事業者の役割を興部町の PR 方法の提案（興部町の資源を活用した提案）、金融機関の役割を運営支援と位置づけ、あわせて商工会・漁協・農協には、特産品の PR や記念品などの地元調達を、学校など教育現場には、観光客との交流や観光ボランティアの育成に取り組み、民間の発想力を借りて興部町を PR していき、官民の協働を目指します。

#### 【政策間連携】

①観光振興を連携させることにより、より多くの通過型・滞在型観光客が増え、興部町を P R することができる。

②まちの賑わい創出と連携させることにより、興部町ならではの「味わい」「楽しみ」を知ってもらい、お客様のニーズをつかむことができ、それに伴い新たな特産品開発へと発展することにより、販路や雇用の拡大が図られる。

③興部町の食や自然を体験することにより、ありのままの興部町を見てもらい、より一層地域の良さがわかってもらえることで、将来の定住・移住につながる。など、観光協会と町が協働し、上記3つの政策が連携・一体化されることで道の駅（交通記念複合施設）を拠点としたまちの賑わいが創出され、ワンストップ化が図られ、「観光」「特産品販路・雇用拡大」「定住・移住」を連携させることにより、事業効果が発揮できる。

### 【地域間連携】

北海道オホーツク総合振興局内市町村（北見市他 16 市町村）、オホーツク町村会内の他町村（雄武町他 12 町村）、西紋別地区近隣の5市町村（紋別市・滝上町・雄武町・西興部村）と、また、道外においては、茨城県阿見町：雪印メグミルク（株）の工場が立地する北海道内6町（興部町、大樹町、幌延町、中標津町、別海町、標茶町）と、情報提供や情報発信及び情報交換をすることにより、相互間の連携が図れ、事業で整備されることにより、より多くの方々が訪れ、より効果的な事業展開が図られる。

### 【その他の先導性】

拠点施設を核とし、グリーンツーリズムを活用することにより、まちの賑わいを創出する地域活性化を目指す。

## ⑤重要業績評価指標（KPI）及び目標年月

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	累計
観光客入込客数	1,000 人増	1,000 人増	1,000 人増	1,000 人増	1,000 人増	5,000 人増
雇用数				20 人増		20 人増
空き店舗の活用件数				5 件増		5 件増

※雇用数と空き店舗の活用件数は興部町総合戦略に合せているため、平成 31 年度目標値。

## ⑥評価の方法、時期及び体制

毎年度末（3月）に庁舎内組織（庁内事務事業評価）や外部有識者（総合計画策定審議会）等による協議をいただき、KPIの達成度、事業の効

果検証及びP D C Aによる事業見直し等の効果検証報告を行い、翌年度以降の取組方針を決定する予定であり、検証結果後に、町の広報やホームページに掲載し公表する予定であります。

**⑦交付対象事業に要する経費**

**①法第5条第4項第1号イに関する事業【A3007】**

総事業費 120,000 千円

**⑧事業実施期間**

地域再生計画認定の日から、平成33年3月31日（5カ年度）

**⑨その他必要な事項**

特になし

**5-3 その他の事業**

**5-3-1 地域再生基本方針に基づく支援措置**

該当なし

**5-3-2 支援措置によらない独自の取組**

該当なし

**6 計画期間**

地域再生計画認定の日から平成33年3月31日

**7 目標の達成状況に係る評価に関する事項**

**7-1 目標の達成状況にかかる評価の手法**

庁内事務事業評価や総合計画策定審議会において協議をいただき、K P Iの達成度、事業の効果検証及びP D C Aによる事業見直し等をする。

**目標1**

観光客入込客数の増

**目標2**

雇用数の増

**目標3**

空き店舗の活用件数の増

## 7-2 目標の達成状況にかかる評価の時期及び評価を行う内容

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	累計
観光客入込 客数	1,000 人増	1,000 人増	1,000 人増	1,000 人増	1,000 人増	5,000 人増
雇用数				20 人増		20 人増
空き店舗の 活用件数				5 件増		5 件増

※雇用数と空き店舗の活用件数は興部町総合戦略に合わせているため、平成 31 年度目標値。

## 7-3 目標の達成状況にかかる評価の公表の手法

毎年度末に実施する検証後速やかに、町の広報やホームページに掲載し  
公表する予定であります。